



2022年12月15日

各 位

会 社 名 株式会社エイチ・アイ・エス
代 表 者 名 代表取締役社長 最高執行責任者
矢 田 素 史
(コード番号 9603 東証プライム市場)
問 合 せ 先 執行役員 本社経理本部長 花崎 理
(TEL 050-1746-4188)

特別利益、特別損失及び 繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ

当社及び当社グループは2022年10月期(2021年11月1日から2022年10月31日)において、特別利益、特別損失及び繰延税金資産の取り崩しをいたしました。また、2022年10月31日付「当社連結子会社の異動(株式譲渡)及び特別損失計上に関するお知らせ」にて未定としておりましたH. I. S. SUPER電力株式会社の譲渡価額及び業績に与える影響が確定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

主に以下の要因により、連結決算では54,543百万円、個別決算では73,318百万円の特別利益を計上いたしました。

①個別決算及び連結決算における「投資有価証券売却益」の計上

保有する投資有価証券の償還等に伴い、「投資有価証券売却益」として連結決算において1,446百万円、個別決算において1,342百万円を計上いたしました。

②個別決算及び連結決算における「関係会社株式売却益」の計上

2022年9月30日に当社の連結子会社であるハウステンボス株式会社の全株式を譲渡したことにより、「関係会社株式売却益」として連結決算において40,842百万円、個別決算において64,660百万円を計上いたしました。

③個別決算及び連結決算における「助成金収入」の計上

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特例措置の適用を受けた雇用調整助成金等の支給申請の実施等により、「助成金収入」として連結決算において10,860百万円、個別決算において6,093百万円をそれぞれ計上いたしました。

2. 特別損失の計上について

主に以下の要因により、連結決算では 13,764 百万円、個別決算では 25,410 百万円の特別損失を計上いたしました。

①連結決算における「減損損失」の計上

新型コロナウイルス感染症等による収益性の悪化に伴い、主に事業用資産及びのれんの帳簿価額を回収可能価額まで減額したことにより、「減損損失」として連結決算において 4,022 百万円を計上いたしました。

②個別決算における「関係会社株式評価損」の計上

新型コロナウイルス感染症等による関係会社の収益性の悪化に伴い、関係会社株式を回収可能価額まで減額したことにより、「関係会社株式評価損」として個別決算において 2,329 百万円を計上いたしました。

③個別決算及び連結決算における「関係会社株式売却損」の計上

関係会社株式の売却により、「関係会社株式売却損」として連結決算において 8,405 百万円、個別決算において 18,954 百万円をそれぞれ計上いたしました。

なお、2022 年 10 月 31 日付「当社連結子会社の異動（株式譲渡）及び特別損失計上に関するお知らせ」にて未定としておりました H. I. S. SUPER 電力株式会社の譲渡価額は 2,044 百万円であり、本株式譲渡に係る損失を「関係会社株式売却損」として連結決算において 5,410 百万円、個別決算において 6,814 百万円をそれぞれ計上しております。

④個別決算における「貸倒引当金繰入額」の計上

関係会社への貸付金などに対して貸倒引当金を計上したため、「貸倒引当金繰入額」として 2,771 百万円を計上いたしました。

3. 繰延税金資産の取り崩しについて

繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を連結決算において 1,748 百万円、個別決算において 1,884 百万円取り崩すこととし、法人税等調整額にそれぞれ計上いたしました。

[ご参考]

(連結決算の特別利益の内訳)

・ 固定資産売却益	1,393 百万円
・ 投資有価証券売却益	1,446 百万円
・ 関係会社株式売却益	40,842 百万円
・ 助成金収入	10,860 百万円

(個別決算の特別利益の内訳)

・ 固定資産売却益	1,222 百万円
・ 投資有価証券売却益	1,342 百万円
・ 関係会社株式売却益	64,660 百万円
・ 助成金収入	6,093 百万円

(連結決算の特別損失の内訳)

・ 減損損失	4,022 百万円
・ 関係会社株式売却損	8,405 百万円
・ 臨時休業による損失	1,336 百万円

(個別決算の特別損失の内訳)

・ 減損損失	110 百万円
・ 関係会社株式評価損	2,329 百万円
・ 関係会社株式売却損	18,954 百万円
・ 貸倒引当金繰入額	2,771 百万円
・ 臨時休業による損失	1,244 百万円

以 上